

農林水産商工常任委員会提出資料

(平成25年3月18日)

項 目	ページ
1 (株)鳥取林業サービスの解散について 【森林・林業総室】	1
2 「第64回全国植樹祭開催前植栽イベント」について 【森林・林業総室】	2
3 平成24年次の水産物の水揚状況(速報値)について 【水産課】	3

農 林 水 産 部

(株) 鳥取林業サービスの解散について

平成25年3月18日
森林・林業総室

(株)鳥取林業サービスは、平成6年12月15日に県、市町村、森林組合が出資する第3セクターとして設立され、千代川流域で高性能林業機械による素材生産のシステムの改善や、林業の活性化を図ることを目的に業務を進めてきた。

このたび3月9日の取締役会において解散に向けた議案の検討が行われ、地域での一定の役割が達成されたとの認識により、会社の清算手続きに移行する運びとなった。

1 これまでの経緯

- ・19期第1回取締役会 (H25.1.23) : 今年度末での現務の結了と、4月からの清算手続き移行を協議
- ・19期第2回取締役会 (H25.3.9) : 解散議案 (解散総会の解散、清算人選任、定款変更案) の協議

2 解散に伴う財産処分について

- ・保有する高性能林業機械は、千代川流域の素材生産促進を担う事業体 (森林組合等) へ有償譲渡することとし、補助事業で購入した機械に係る補助金相当額は国、県に返還する。

○県出資金 (4,800万円) の取扱いについて

- ・平成24年度の事業はほぼ計画どおり履行されており、県、市町村、森林組合等の出資金についても全額返還される見込み。

3 今後のスケジュール (予定)

- ・解散総会 (H25.3.31) : 解散決議、清算人選任、清算人会の開催→清算会社移行 (H25.4.1)
- ・償却資産の処分、国・県の補助金返還 (H25.5月中旬)
- ・決算総会 (H25.7月上旬) : 決算の承認
- ・出資金返還、清算結了 (H25.7月下旬)

会社の概要

- (1) 設立 : 平成6年
- (2) 資本金 : 120,000千円 (出資率 県40%、市町村40% (鳥取市、岩美町、八頭町、智頭町、若桜町)、森林組合等20% (鳥取県東部、智頭町、八頭中央の各森林組合、鳥取県森連、若桜木材協同組合等))
- (3) 代表取締役 : 山根 英明
取締役 : 竹内鳥取市長、寺谷智頭町長、小林若桜町長、榎本岩美町長、平木八頭町長、初田東部森林組合長、前田八頭中央森林組合長、寺坂智頭森林組合長、清水森林・林業総室長
- (4) 事業内容 : 林業事業体への高性能林業機械の貸付、林業技能者の養成、施業受託・請負、立木伐採・搬出・販売の受託・請負等

「第64回全国植樹祭開催前植栽イベント」について

平成25年3月18日

森林・林業総室

平成25年5月26日(日)に本県で開催される「第64回全国植樹祭」に向けて、県民の盛り上がりを図るとともに、海岸林の再生を目指した植樹活動を通して、とっとりグリーンウェイブの取組を推進するため植栽イベントを行います。

1 作業内容

抵抗性クロマツ等の苗木の植栽

2 開催計画

	開催日時	会場	面積	植栽樹種	参加予定
東部	4月12日(金) 10:00~11:30	鳥取市 福部町海士	約1,500㎡	抵抗性クロマツ 500本	80名
中部	4月5日(金) 10:00~11:30	湯梨浜町 はわい長瀬	約1,650㎡	抵抗性クロマツ 300本	80名
西部	4月11日(木) 10:00~11:00	日吉津村 日吉津村海浜 運動公園	約1,000㎡	抵抗性クロマツ 150本 クヌギ 100本 コナラ 100本	100名

*植栽経費の一部に「緑の募金」を活用

3 主催 鳥取県、鳥取市、湯梨浜町、日吉津村、公益社団法人鳥取県緑化推進委員会

4 参集範囲 地元小学生、地元自治会、一般ボランティア、美鳥の大使

※一般募集期間 3月6日(水)~3月25日(月)まで

《参考》

平成25年「緑の募金」について

1 運動期間 春期 3月25日(月)~5月31日(金) 秋期 9月1日(日)~10月31日(木)

2 募金目標 25,000千円(平成24年実績額:22,765千円)

3 使 途 森林整備や緑化活動を行う自治会やボランティア団体等の支援
みどりの少年団の育成、学校関係緑化活動の推進

【街頭キャンペーン】

春の「緑の募金」運動初日に、みどりの少年団等による街頭での募金活動を行い、「緑の募金」運動への理解と協力を呼びかける。

平成25年3月25日(月) 午前10:00~11:30

	東部地区	西部地区
場所	イオン鳥取北店前	イオン日吉津店前
参加者	賀露小学校みどりの少年団 公益社団法人鳥取県緑化推進委員会 県、鳥取市	日吉津小学校みどりの少年団 公益社団法人鳥取県緑化推進委員会 県、日吉津村

平成24年次の水産物の水揚状況(速報値)について

平成25年3月18日
水産課

平成24年1月から12月までの県内漁港での漁獲量は120,946トンと推計され、前年に比べ21.5%減少し、漁獲金額は20,001百万円で、前年に比べ13.2%減少した。

- 1 沖合底びき網漁業は、アカガレイが1,621トンで前年に比べて12.0%増加、ズワイガニが1,002トンで前年に比べて3.0%増加、ハタハタが1,014トンで前年に比べて89.0%増加した。
- 2 沿岸漁業は、アカイカが215トンで前年に比べて165.0%増加し、サワラが291トンで前年に比べて29.0%減少し、ハマチが374トンで前年に比べて42.0%減少し、カタクチイワシが106トンで前年に比べて66.0%減少した。
- 3 境漁港の水揚量は、114,258トンで前年に比べ、マイワシ、サバ、マグロなどの漁獲減により33,690トン(22.8%)減少した。漁獲金額は16,262百万円で3,185百万円(16.4%)減少した。
- 4 全国主要漁港の水揚量の比較では、境漁港は全国6位(前年3位)(1位は銚子:千葉県)となった。
- 5 また、クロマグロの水揚実績(漁期:6月2日から8月8日まで)は、水揚本数8,959本(前年比22.0%)、漁獲量583トン(前年比35.2%)、漁獲金額856百万円(前年比41.8%)となった。

(単位:トン、百万円)

区 分		平成23年	平成24年	対前年差	対前年 増減率(%)	備考	
県内漁港での 水揚合計		154,120 (147,948)	120,946 (114,258)	△33,174 (△33,690)	△21.5 (△22.8)		
()は境漁港の水揚げで内数		23,032 (19,448)	20,001 (16,262)	△3,031 (△3,185)	△13.2 (△16.4)		
漁業種類ごとの 県内漁港での 水揚状況	沖合底びき網漁業	漁獲量	6,047	6,766	719	11.9	【主な魚種】 アカガレイ、ハタハタ、ズワイガニ
		漁獲金額	3,749	3,869	120	3.2	
	沿岸漁業 (刺網、小底、定置網等)	漁獲量	3,493	3,180	△ 313	△ 9.0	【主な魚種】 ハマチ、アジ、サワラ、カワハギ、 アカイカ
		漁獲金額	1,785	1,726	△ 59	△ 3.3	
	大中型まき網	漁獲量	126,353	94,870	△ 31,483	△ 24.9	【主な魚種】 マイワシ、サバ、アジ、クロマグロ
		漁獲金額	10,218	7,897	△ 2,321	△ 22.7	
	べにずわいかにかご	漁獲量	8,765	8,605	△ 160	△ 1.8	【主な魚種】ベニズワイガニ
		漁獲金額	2,331	2,331	0	0.0	
	沖合いか釣り	漁獲量	1,703	432	△ 1,271	△ 74.6	【主な魚種】 スルメイカ、ケンサキイカ イカ釣り漁船(19隻)による漁獲
		漁獲金額	685	245	△ 440	△ 64.2	
	その他(県内漁港への県 外漁業者の水揚量)	漁獲量	7,759	7,093	△ 666	△ 8.6	
		漁獲金額	4,264	3,933	△ 331	△ 7.8	

※大中型まき網には中型まき網を含む。

